

岡山高等歯科衛生専門学院の概要

I 学院の概要、目標

1 学院名・所在地

学院名	一般社団法人 岡山県歯科医師会立 岡山高等歯科衛生専門学院
学院長	木村 里栄
所在地	〒700-0813 岡山県岡山市北区石関町1-5(岡山県歯科医師会館内)
連絡先	TEL (086) 223-0202 FAX (086) 233-4363 メールアドレス info@odhc.jp

2 沿革

昭和34年 4月	岡山歯科衛生士養成所設置認可
〃 4月	第1期生入所式挙行(開校記念日)
〃 5月	岡山県より各種学校(一年制課程)認可
〃 9月	厚生大臣より岡山歯科衛生士養成所として指定
昭和39年 9月	岡山歯科衛生専門学院と校名変更
昭和46年11月	新校舎(本館)完成(現在地に移転)
昭和59年 4月	二年制課程に移行
昭和63年 8月	歯科医療専門課程を設置する専修学校として認可
平成 元年 2月	無料職業紹介事業の認可
平成 7年 1月	文部省より「専門士(医療専門課程)」の称号が与えられる
平成17年 4月	二年制課程より三年制課程に移行申請
平成18年 3月	新校舎(別館)完成
平成18年 4月	三年制課程に移行
平成19年12月	創立50周年記念式典挙行
平成30年 9月	仮設校舎に移転(歯科医師会館新築工事のため)
令和 2年 3月	新校舎(岡山県歯科医師会館)に移転
〃 4月	新校舎にて業務開始

3 学院の教育理念

本学院は、医療人としての心構えと豊かな人間性を備え、基礎から最近の技術動向にも対応した歯科医療に関する知識と技術を有する歯科衛生士を養成し、社会に送り出すことにより、地域の方々の健康回復・維持・増進に貢献するため、次の理念を掲げて教育を行っています。

(1) 徹底した実学教育

歯科衛生士として、即戦力となる知識・技術を身につけます。実学教育の要となる「臨地・臨床実習」を実施しています。(実習先：歯科医院、大学病院、高齢者施設、保健所・保健センター、支援学校、小学校、幼稚園等)

また、学内では充実した相互実習や合同実習という「体験学習」に重点をおいた教育内容を実施しています。また、専門職として業務の遂行に必要な国家資格は確実に合格するよう万全の指導を行っています。

(2) 人間性の育成

医療人として必要な誠実で清楚な身構え、気構え、心構えを持った職業人を養成します。専門職として業務するためには、知識・技術に加えて倫理観とコミュニケーション力が求められています。いかに技術的に優れていても人間性に欠けていたら信頼される職業人にはなれません。学院生活のなかで、いかに人間力を高める教育ができるかが重要になっています。まず、『誠実、清楚』を常として、あいさつを習慣にする指導に取り組んでいます。

(3) 社会に貢献できる力と誇りの獲得

医療人として歯科保健福祉の様々な社会的ニーズに応えるために、より優れた歯科衛生士の育成を目指して充実した教育を行っています。また、誠実さと誇りを合わせ持って、人々の全体的健康維持と QOL 向上に寄与する歯科衛生士育成に努めています。

4 教育目標

3つの教育理念である「実学教育」「人間性の育成」「社会に貢献できる力と誇りの獲得」を柱に、高度の技術・知識を持って医療人として現代の社会で自己の未来を切り開いていく創造的能力と、倫理観を兼ね備えた人間の育成、人材の育成を目指して、以下の教育目標を掲げています。

- (1) 医療人としての身につけるべき基礎力（知識・技術）の習得
- (2) 自律できる人間力、倫理観を兼ね備えた人材の育成
- (3) 多くの現場で実習を行い、多様なニーズに応える現場力を身につける

II 専門課程の教育

課程名	歯科医療専門課程
学科名	歯科衛生科
修業年限	3カ年
募集人員	50名(女子)

1 学科の教育内容

学院のホームページに具体的な内容をご覧ください。

学院ホームページ：<http://www.odhc.jp>

2 取得目標資格

卒業時に「歯科衛生士」の国家試験受験資格が与えられます。

資格名	認定団体	合格率	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歯科衛生士	厚生労働省		100%	100%	100%	98%	98%

3 学生数及び教職員数

令和6年4月現在

学生数	入学者数	41名
	在校生数	119名
教職員等数	教員	49名
	専任教員	4名
	実習指導教員	1名
	事務職員	2名

4 卒業後の進路

令和5年度卒業生 就職希望者	就職先	就職率
54名	歯科医院、病院	96%

Ⅲ キャリア教育・実践的職業教育

1 キャリア教育への取組

本学院では、在学中（キャリア形成、キャリア設計）そして卒業後（キャリア開発）まで一貫したキャリア教育を実践しております。

担任制による万全な支援体制で、専門技術・知識はもちろんのこと「人間力、倫理観、現場力」が身に付いた職業人を養成しています。また、教員・講師全員が協力、連携して教育力を向上させる仕組みづくりを行っています。その結果、中途退学ゼロを目標にするとともに、国家試験の100%合格を目指します。

2 実技実習・臨地臨床実習等の紹介

多くの歯科衛生士は歯科医院で働いています。しかし大学病院における高度歯科医療や、保健所における行政としての保健指導といった場面においても歯科衛生士の活躍がますます高まっています。本学院では、卒業後の就職を見据えて歯科医療のすべての分野を体験できるカリキュラムを組み、在学中に様々な歯科医療現場を経験する「臨地・臨床実習」のカリキュラムを実践しています

Ⅳ 教育活動・教育環境

1 学校行事への取組状況

- ① 交流集会
- ② 一日体験入学の企画・実施
- ③ 学友会活動（球技大会等）

2 地域・企業等との連携による取組

- ① パワーアップセミナー
- ② 交通安全・生活安全セミナー
- ③ 就職支援セミナー
- ④ 消費生活セミナー
- ⑤ エイズ・STD 講習
- ⑥ 歯科関連企業セミナー

3 その他

- ① 防災/避難訓練：年1回（学生へ防災マニュアル配布）
- ② 健康診断：学校安全保険法に基づき年1回

V 学生の生活支援

本学院では、学生が目標に向かって勉学に励むためにも、安心して学院生活を過ごすために教職員が一体となって学生の様々な支援を行っています。

1 学生相談

在学中、学生は勉学のみならず生活面でも様々な悩みや困難を訴えてきます。このような時、担任専任教員、学年担任を始め教職員が連携して、学生と真摯に向き合い適切な解決策を導く努力をしています。場合によっては、保証人を交えた面談を行い最善の方向性を共に考えて解決する努力をしています。

2 就職支援の取組み

本学院では学んだ知識を生かすことができる就職を徹底的にバックアップします。その中心となるのが無料職業紹介事業（職業安定法及び職業安定法施行規則）です。本学院は職業紹介事業所の認可を受け、担任と連携し学生一人ひとりに合わせた就職のサポートを行います。また、本学院ならではの岡山県歯科医師会との太いパイプを生かし、これまでに多くの卒業生がこの就職システムを利用して再就職をして地域歯科医療に貢献しています。

VI 学生納付金・就学支援

1 授業料及びその他経費

各学年の学費の概要以下の通りです。但し、学年の途中で、その他経費等の追加徴収が発生する場合があります。

種別	学年	1年	2年	3年
1	入学金(入学試験合格後 220,000 円)	220,000 円		
2	授業料(4月 160,000 円、10月 160,000 円)	320,000 円	320,000 円	320,000 円
3	実習費(4月 60,000 円、10月 60,000 円)	120,000 円	120,000 円	120,000 円

2 活用できる奨学金、学費支援制度

- (1) 授業料の減免(高等教育の修学支援制度)
- (2) 日本学生支援機構による奨学金(給付型・貸与型)